

編集発行
令和3年1月20日
黒瀬谷地区ふるさとづくり推進協議会

新春号

黒瀬谷 だより

12月25日 (金) 「お正月フラワーアレンジメント教室」

2021

1

NO.140

新年のご挨拶



黒瀬谷地区自治振興会
会長 江本茂雄

地区住民の皆様、明けましておめでとうございます。本年も昨年同様に宜しくお願い申し上げます。

昨年二月頃より新型コロナウイルスが蔓延し、当地区でもその影響で予定していたイベントが殆ど開催できず、暗い年となりました。しかし、十月に宮腰用水水力発電所起工式、十一月は二十四年ぶりにこの地区を守る消防ポンプ自動車の更新など、明るいニュースもありました。推進に取り組んできた黒瀬谷地区活性化プランにつきましても、県の中山間地域チャレンジ支援事業の知事特認事業の採択を受けることができ、また、年五十万円の補助金を三ヶ年活用した地域活性化の原動力にできると期待しております。当地区の重点要望である生活道路の県道掛畑井田新線の改良工事につきましても、予定どおり進行しております。昨年示された公共施設の再編、統廃合の実施計画につきましても、当地区におきましても黒瀬谷公民館と黒瀬谷交流センターの複合化が、令和六年度までの重要な課題として浮上しております。地区住民の皆様には今年中に新型コロナウイルスが終息し、元氣と活力に満ちた地区になるよう祈願し、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和三年一月 新春早々

新年のご挨拶



黒瀬谷地区ふるさとづくり推進協議会
会長 村杉正夫

新年あけましておめでとうございます。黒瀬谷地区の皆様にご挨拶申し上げます。

令和二年の年度初めから新型コロナウイルスが世界中で流行する中で、感染拡大を予防する新しい生活様式が国から示されました。公民館活動におきましても色々な制約の中で、イベントやスポーツ交流等が次々と中止せざるを得ませんでした。全国公民館連合会からの新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインでは、公民館における催物の開催に当たって感染防止策を徹底することが担保される必要が有るとなっており、これらを基本に新たなイベント・スポーツ・公民館講座を模索していくこととなります。お互いに知恵を出してコロナに負けない「ふるさとづくり」に取り組んでまいりたいと思っております。本年も皆様方の一層のご支援を受け賜りますようお願い申し上げます。

トピックス

昨年は様々な企業や商店が「アマビエ」をモチーフにした商品を発売しました。また八尾地区でも多くの公民館がアマビエのお守りを製作し、新型コロナウイルスの終息を祈願しました。まだ猛威をふるっているウイルスに対して予断を許さない状況下ではあります。本年も地区住民の皆様へ実りある講座をご提供できるのうちに努めますので本年も何卒宜しくお願い申し上げます。



【アマビエとは…】

江戸時代の肥後（熊本）に出現した妖怪。外見は人魚のようで鳥のようなクチバシがあるのが特徴。「病が流行ったら私の写し絵を人々に見せよ」と言い残し、海へ消えたと言い伝えがある。

公民講座のご紹介

十二月二十五日（金）黒瀬谷公民館にて公民講座「お正月フラワーアレンジメント教室」を開催しました。公民館受講者の定員数を十名までとし、その他の受講者はご自宅で受講できるよう工夫しました。今年もフラワーデザイナーの坂口由香先生をお迎えし、お正月に相応しい豪華絢爛な作品が完成しました。また当日は検温消毒、受講者同士のソーシャルスペースの確保をすることで、新しい生活様式を取り入れた講座となりました。



公民講座のご紹介



この講座は黒瀬谷地区中山間地域チャレンジ事業と合同開催しています。(教育プロジェクトチーム)



八月二十二日(土)黒瀬谷交流センター喜楽里館にて「親子で食育教室」を開催しました。当日は講師として「大長谷ふるさとセンター村上山荘」のシエフ、森恵美さんをお招きし、手作りのピザを作成し、社会福祉協議会から提供されたピザ窯で焼いて完成度を確認しました。またコロナの感染拡大を予防する「新しい生活様式」を実践しながら、親子や友人と食事を楽しむ活動を絶やさないために「コロナを正しく恐れ、正しい感染症対策の要を押さえる事の大切さ」を受講して頂きました。また、食事中でも紙ナプキンをマスクに装着することで、食事中でも楽しくおしゃべりができる感染症対策について学ぶことができました。



十一月十五日(日)黒瀬谷交流センター喜楽里館にて「お父さんと一緒に作る!ピザづくり教室」を開催しました。当日は「食生活改善推進委員」の若松加奈子さんと山口陽子さんが栄養の大切さを指導して下さいました。また夏の講座につづいて、今回も講師に「大長谷ふるさとセンター村上山荘」シエフ森恵美さんをお招きし、手作りのピザを作成されました。当日は気温が低く、ピザ窯の温度が下がりがやすくなっております。夏のピザ作りより苦戦を強いられました。が、先生のご指導の元、今回も上手に作る事ができました。子どもたちはピザ窯の前でピザペールを構え「まだかな?」と待ち遠しそうにピザの焼き上がりを楽しんでいました。

五月上旬、黒瀬谷公民館にて初めてのオンライン講座「マスクづくり講座」を開催しました。ソーシャルディスタンスの確保が難しくなった時期でもあり、インターネットを利用した講座として、たくさんの方々に受講して頂きました。

オンライン講座に申込みされた方々の自宅へ材料を送付しご自宅でマスクを作りました。同封の説明書にはマスクの作り方の動画が視聴できるQRコードを記載し、スマートフォンやタブレットからすぐ視聴が出来るように工夫しました。



趣味はゲーム
みらいくん
中学1年生

オンライン講座をスマートフォンで受講した未来くん。お母さんとお姉さんと一緒に手縫いで作りました。上手に仕上がっていますね!

十二月八日(火)樫尾地域児童クラブにて「エコバックづくり教室」を開催しました。



当日はSDGsの冊子を読んで、世界の様々な問題に触れた子どもたち。2030年問題のひとつに取り組んで、環境に優しいエコバックを手作りしました。布ペンやスタンプなどを使って、自分色に描かれたバックが完成しました!

十月十九日(月)久婦須川土地改良区の主催による「**宮腰用水力発電所起工式**」が開催されました。この発電所は地球環境に優しい再生可能エネルギーである水力を利用し、久婦須川より取水している宮腰水路の落差を活用した小水力の発電所であり、同施設で得られる売電収益を農業用施設の維持管理に充当し、農家負担の軽減を図ることを目的として建設されました。運転開始予定は令和五年三月です。

起工式と入魂式



十一月十五日(日)黒瀬谷交流センター喜楽里館にて、富山市消防団八尾方面黒瀬谷分団による「**消防ポンプ自動車入魂式**」が開催されました。当日は、最新鋭の装備で更新されたポンプ自動車の安全と黒瀬谷地区の無火災を祈願する神事が執り行われ、消防団員十六名が消火活動で実際に行う放水パフォーマンスをお披露目しました。また、分団長の山岸一彦さんは「より一層の精進を重ね地域の安心安全のために活動していく所存でございます。」と決意を新たに表明されました。

地区のために
日々頑張っています!!



黒瀬谷地区センターと
黒瀬谷公民館が、

つぶやいたー

くろせだに



今年度は新型コロナウイルスの影響により、昨年度に予定していた幾つもの事業が中止せざるを得ない状況になりました。また公民館講座も同様に、事業計画どおりの講座が開催できず、楽しみにして下さっていた地区住民の皆様には大変申し訳ございませんでした。現在もコロナウイルス感染拡大が懸念されている中で、予防策を講じながら講座を開催しており、まだまだ油断が許さない状況ではあります。しかし、これからも地区の皆様へ実がある学びを提供できる場所を作れるように、黒瀬谷公民館も頑張りしたいと思います。今後とも地区住民の皆様のご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



ご意見を 募集しています!



黒瀬谷公民館では公民講座の内容を募集しています! 「こんな講座を受けてみたい!」「こんな教室を開催してみたいけど、公民館でできるかな?」「土日祝日が受講しやすいのだけど…」などなど、皆様のご意見やご要望をお待ちしております。黒瀬谷公民館までご連絡ください。

富山市立黒瀬谷公民館

☎ 076 (455) 1074

☎ 076 (455) 9557

✉ kurosedanikouminkan@city.toyama.toyama.jp